

平成30年11月9日
四国地方整備局
大洲河川国道事務所

国道56号 ^{おおず}大洲道路の車線運用が変わります ～^{とみすやま}富士山トンネル内の車線を有効に活用～

国道56号 大洲道路（大洲富士IC～大洲北IC間の一部）において、松山方面行きの車線運用を下記のとおり変更します。

平成30年11月29日（木） 午前6時頃から
大洲道路 富士山トンネル付近 1車線→2車線運用

※天候等により、順延する可能性があります。

なお、平成30年11月12日（月）～29日（木）6：00までの間、大洲道路（大洲IC～大洲北^{きたただ}只IC間）において「夜間全面通行止め」を行い、車線運用の変更工事及び照明灯交換工事等を行います。

皆様には、大変ご不便・ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力の程よろしくお願ひします。

本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

問い合わせ先（○は主な問い合わせ先）

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所 TEL(0893)24-6526

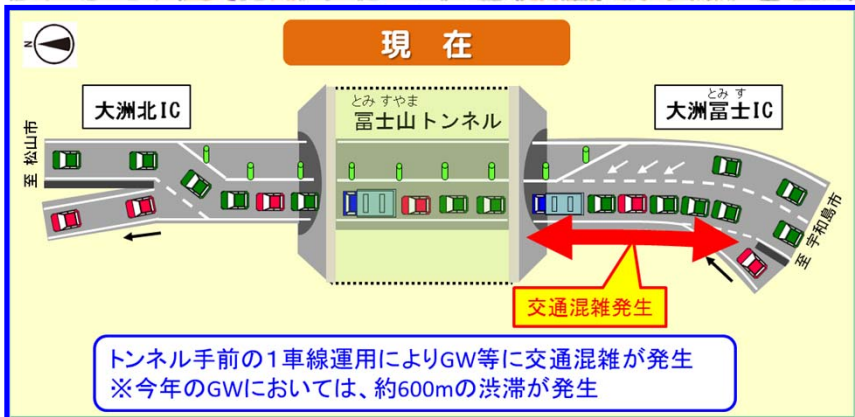
副所長（道路） ^{ながい}長井 ^{えいじ}英治 （内線 205）

○道路管理課長 ^{いで}井手 ^{ぎいち}義一 （内線 431）

国道56号 大洲道路の車線運用の変更について

大洲道路の富士山トンネル（上り線）では、トンネル内での分合流を避けるため、1車線運用としていましたが、GW、お盆、年末年始等の交通量の多い時期は、渋滞が発生しています。

今般、富士山トンネル内の照明のLED化により、視認性の向上を図り、トンネル内の2車線を有効活用する車線運用に変更を行うことで交通を円滑化します。



写真：トンネル手前の交通混雑（平成30年8月14日）

車線運用の変更

